

東証グロース市場 250指数先物



-日本の新興市場を対象とした先物取引-
東証グロース市場250指数先物取引

2024年1月



東証グロース市場250指数とは

- 東証グロース市場250指数は、東京証券取引所における成長企業向けの市場である「東証グロース市場」に上場する内国普通株式全銘柄の中から時価総額を基準として選定された250銘柄を対象として算出される時価総額加重平均型の指数です。
- 日本経済における新興企業やベンチャー企業の株価動向を表す指標として活用されています。

構成銘柄の選定プロセス等について

定期入替	年1回。毎年10月の最終営業日に実施。8月最終営業日（基準日）における上場時価総額上位250銘柄を選定（※）。 ※ただし、基準日に整理銘柄等に指定されている銘柄は除く。
非定期の追加	グロース市場への新規上場、グロース市場への市場区分の変更（TOPIX構成銘柄を除く）等
非定期の除外	上場廃止、整理銘柄、特設注意市場銘柄への指定、TOPIX への追加

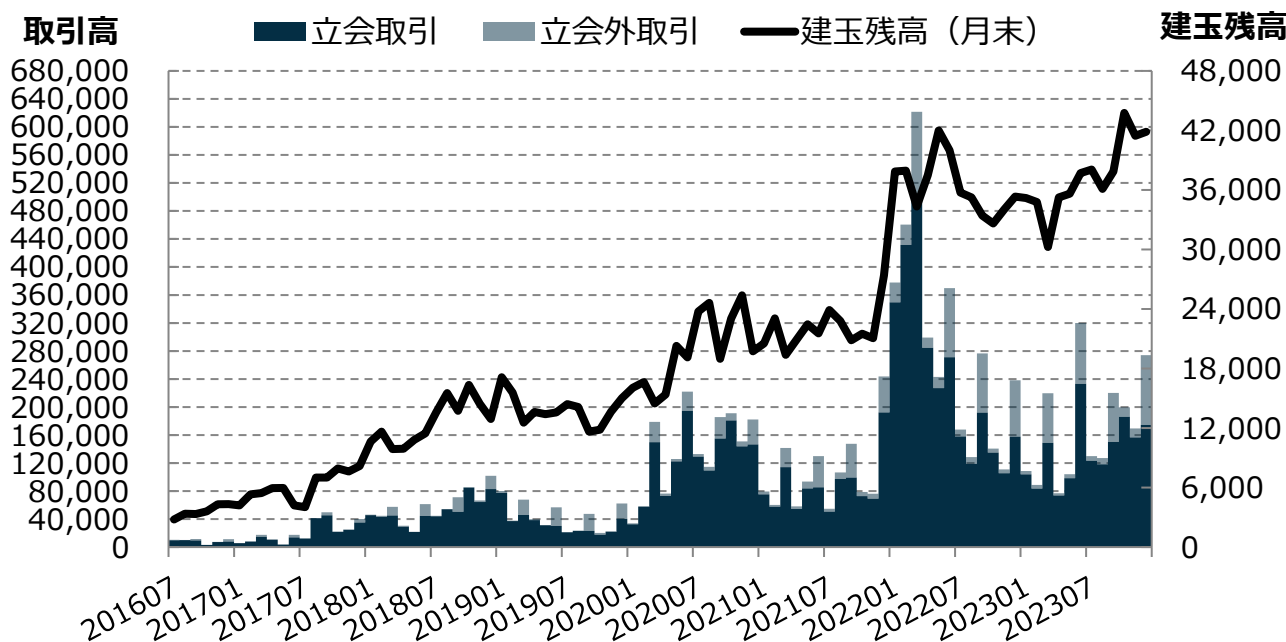


東証グロース市場250指数先物取引の特性

- 東証グロース市場250指数先物は、日本の新興市場を対象とする先物です。
- 東証グロース市場250指数は、日経平均株価やTOPIXと比較して変動率が高い傾向にあります。日経平均株価やTOPIXとは値動きも異なるため、魅力ある投資対象として注目されています。

	東証グロース市場250指数	日経平均株価
構成銘柄数	250銘柄（※） ※新規上場銘柄の採用等により銘柄数は増減します	225銘柄
対象銘柄	東証グロース市場に上場する銘柄のうち 選定された250銘柄が対象	プライム上場銘柄のうち 選定された225銘柄が対象
算出方法	時価総額加重型	株価平均型

月次取引高及び建玉残高



※データ出所：大阪取引所

制度概要

取引対象	東証グロース市場250指数
取引単位	指数値×1,000円
呼値の単位	1ポイント（1,000円）
限月取引	3月、6月、9月、12月のうち直近5限月取引
取引最終日	各限月の第2金曜日の前日に終了する取引日 （休業日に当たるときは、順次繰り上げ）
取引時間	8時45分～15時15分、16時30分～翌6時00分
制限値幅	通常値幅：8%、第一次拡大値幅：12%、第二次拡大値幅：16%
決済方法	1. 転売または買戻し、2. 最終決済（最終清算数値による決済）
最終清算数値 (SQ)	取引最終日の翌営業日に算出した特別な東証グロース市場250指数
証拠金	VaR方式で計算
ギブアップ	可
祝日取引	あり
取引時間	8時20分 - 16時00分, 16時15分 - 6時00分(翌日取引)
呼値の単位	0.0001ポイント（0.1円）
値幅	DCB 基準値段 ± 当日の基準値段 × 8%
最低単位	1単位
バンダーコード	(Bloomberg) MROA<INDEX> (Refinitiv) JMIcn (Quick)154.n

免責事項：本資料は、東証グロース市場250指数・東証グロース市場250指数先物等の説明のみを目的としたものであり、先物・オプション取引の勧誘を目的としたものではありません。なお、金融商品取引においては、各商品の価格の変動等により損失が生ずるおそれがあります。また、先物・オプション取引の利用においては、委託保証金又は委託証拠金の差し入れが必要となり、価格変動等によっては差し入れた保証金等以上の損失が生ずるおそれがあります。お取引に際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等により交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、手数料等を十分にご理解いただいたうえで、ご自身の判断と責任で取引を行っていただきますよう、お願い申し上げます。本資料に含まれる情報の利用に関し、当社は一切責任を負いません。また、本資料に記載の事項に関し、将来予告なしに変更することがあります。本資料に関する著作権は当社にあり、本資料の一部又は全部を無断で転用、複製することはできません。